

# ひのっこだより

日野町内の幼稚園や小・中学校での子どもたちの様子や特色ある取り組みの内容を紹介していきます。



## ～5つの小学校で学ぶ土曜日体験講座～

2002年から学校週5日制が実施され、子どもたちはスポーツ教室やカルチャー教室等で地域の指導者のご協力のもと、熱心に活動をしています。しかし、少子化や生活環境の変化などから家でテレビやDVDを見たりゲームをしたりしているという事が多いという事実もあります。

このようなことから、『学校・家庭・地域』が連携し土曜日の体験環境を豊かにするため、「わくわくものしりサタデー！探検塾」を開催し、総勢100名の子どもたちが参加、それぞれ有意義な体験をしました。

ご指導いただいた皆さん大変お世話になりました。

### 9月13日（土） 必佐小学校

スポーツ体験・「ふれあいスナッグゴルフ体験会」 講師：日野町ゴルフ協会

ゴルフ競技を通じて世代間交流をはかりながら、子どもたちに礼儀や思いやり、協力といった感性を養うことを目的として開催しました。9月半ばの暑い日での開催でしたが、初めて体験するスナッグゴルフの楽しさを感じながら、エチケットやルールを守る大切さ、また一打、一打に集中する緊張感を味わい、スナッグゴルフの面白さと難しさを感じた講座となりました。（スナッグゴルフはP21にも説明しています）



### 10月4日（土） 日野小学校

木工体験・「ウッドバーニング」 講師：村田 健三さん

ウッドバーニングとは、電熱ペンを使って木板を焦がしながら、自分の好きな絵や模様を描いていく工作です。初めてでも簡単に作品が完成し、木のぬくもりや柔らかな手触りなど、木のもつ多様性を見出せた講座となりました。子どもたちは、電熱ペンの使い方や色の濃淡や線の太さができていくことに難しさを感じながら、いろいろな模様が完成していくことに感動していました。

### 10月18日（土） 南比都佐小学校

理科実験・「どこまで飛ぶか！吹き矢の力！」 講師：谷 岩雄さん

理科実験と言うとむずかしいものを考えてしまいますが、身近な楽しい遊びから「どうして」という疑問を感じ「知ること」で見えなかったことが見えるようになるのが理科実験です。

今回は「吹き矢」という素材から、長い吹き矢や短い吹き矢、吹き矢の玉を入れる場所、吹く強さ等の実験で、もっと先を知りたいという気持ちを刺激することができ、これからの生活にも役立つ講座となりました。



### 11月15日（土） 桜谷小学校

自然体験・「裏山の宝探し！」

～紅葉の中、生き物・木の実・きのこをさがそう～ 講師：まるばの会

自然の中で観察したり、調べたりすることで植物や生物の暮らしを理解することを目的に行いました。葉の命や葉の形、葉のつき方等の多様性を知り、その特徴から見えてくる不思議さや生きているさま、そして自然の大切さや自然を荒らさないことの大事さを実感できた講座で、子どもたちも普段入ることのない山の中でこけたり、滑ったりしながら歓声をあげての講座となりました。

### 11月29日（土） 西大路小学校

クッキング・「日野名産！でっちゃんづくり」 講師：かぎや菓子舗

子どもたちに日野の名産品を知ってもらうとともに、でっちゃんかどうしてできているのか、その材料や作り方を学び、食品の安全を知ることが目的に行いました。

日野のお土産として奉公先の遠い関東まで持ち帰るためにどうしたらよかったかを考えながら、安心して安全な手作りのようかんを作るワザを体験し、また店先で売っている商品と同じでっちゃんかを作る緊張感もあって、子どもたちも集中して熱心に取り組んでいました。

